

○水生生物モニタリング調査結果一覧（猪苗代湖（北岸）I・猪苗代湖（南岸）J）

<猪苗代湖(北岸)I・猪苗代湖(南岸)J 水質底質採取項目>

項目	一般分析項目		放射性物質分析項目			
	水質	底質	水質 (Cs)	水質 (Sr)	底質 (Cs)	底質 (Sr)
調査地点	○	○	○	○	○	○
J-1	○	○	○	○	○	○

<猪苗代湖(北岸)I・猪苗代湖(南岸)J 現場測定項目>

項目	調査緯度・経度		調査日時			水質					底質		その他	
	緯度	経度	日	時刻 (水)	時刻 (泥)	水温 (℃)	泥温 (℃)	性状	色相	混入物	全水深 (m)	透明度 (m)		
調査地点														
J-1 (表層)	37.4203°	140.1008°	R7.8.27	08:30	09:10	27.1	27.4	砂泥	7.5Y6/2	水草、貝殻	3.3	>3.3		
J-1 (下層)														

<猪苗代湖(北岸)I・猪苗代湖(南岸)J 一般分析項目・放射性物質分析項目 水質>

項目	調査緯度・経度		調査日時		pH	BOD (mg/L)	COD (mg/L)	DO (mg/L)	電気伝導率 (mS/m)	塩分	TOC (mg/L)	SS (mg/L)	濁度 (度)	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)	Sr-90 (Bq/L)
	緯度	経度	日	時刻												
調査地点																
J-1 (表層)	37.4203°	140.1008°	R7.8.27	08:30	7.1	0.9	2.2	8.6	12.1	0.06	1.0	1	1.1	N.D. (0.0013)	0.0035	—
J-1 (下層)					7.0	0.8	2.1	8.1	12.1	0.06	1.2	1	0.8	N.D. (0.0014)	0.0040	0.00074

注) N.D. は、not detected(検出下限値未満)を示し、括弧内の数字は検出下限値を示す。

<猪苗代湖(北岸)I・猪苗代湖(南岸)J 一般分析項目・放射性物質分析項目 底質>

項目	調査緯度・経度		調査日時		pH	酸化還元電位 E _{N.H.E} (mV)	含水率 (%)	IL (%)	TOC (mg/g-dry)	土粒子の密度 (g/cm ³)	粒度組成							Cs-134 (Bq/kg-dry)	Cs-137 (Bq/kg-dry)	Sr-90 (Bq/kg-dry)	
	緯度	経度	日	時刻							礫 (2~75mm) (%)	粗砂 (0.85~2mm) (%)	中砂 (0.25~0.85mm) (%)	細砂 (0.075~0.25mm) (%)	シルト (0.005~0.075mm) (%)	粘土 (0.005mm未満) (%)	中央粒径 (mm)				最大粒径 (mm)
調査地点																					
J-1	37.4203°	140.1008°	R7.8.27	09:10	6.7	332	26.9	1.8	2.8	2.700	1.6	3.7	31.8	47.5	12.5	2.9	0.19	9.5	0.44	43	0.16

注) N.D. は、not detected(検出下限値未満)を示し、括弧内の数字は検出下限値を示す。

<猪苗代湖(北岸)I・猪苗代湖(南岸)J 分析項目 水生生物>

地点	採取場所	調査緯度・経度		採取日	門	綱	目	科	学名	和名	個体数	採取重量 (kg-wet)	特記事項			放射性セシウム(Bq/kg-wet)			Sr-90 (Bq/kg-wet)	
		緯度	経度										成長段階	消化管内容物	測定部位	計	Cs-134	Cs-137		
I-1 I-2 (北岸)	湖内 および 長瀬川	37.5047° 37.4995°	140.1143° 140.1409°	R7.8.26	節足動物	軟甲	エビ	アマガサリガニ	<i>Procambarus clarkii</i>	アメリカザリガニ	4	0.071	未成体/成体	—	—	1.9	N.D. (0.66)	1.9	—	
					節足動物	軟甲	エビ	サリガニ	<i>Pacifastacus leniusculus trowbridgii</i>	ウチダザリガニ	16	0.049	未成体/成体	—	—	2.3	N.D. (0.88)	2.3	—	
					節足動物	軟甲	エビ	ナガエビ	<i>Palaemon paucidens</i>	スジエビ	429	0.17	未成体/成体	—	—	2.3	N.D. (0.42)	2.3	—	
					軟体動物	腹足	原始紐舌	タニシ	<i>Cipangopaludina chinensis laeta</i>	マルタニシ	2	0.013	未成体	—	—	4.9	N.D. (3.1)	4.9	—	
					脊椎動物	硬骨魚	コイ	コイ	<i>Acheilognathus rhombeus</i>	カネヒラ	8	0.038	未成魚	—	—	2.7	N.D. (1.2)	2.7	—	
					脊椎動物	硬骨魚	コイ	コイ	<i>Carassius auratus</i>	ギンブナ	7	1.1	未成魚/成魚	不明消化物	内臓除去	6.5	N.D. (1.4)	6.5	0.35	
					脊椎動物	硬骨魚	コイ	コイ	<i>Hemibarbus barbus</i>	ニゴイ	2	3.9	成魚	不明消化物	内臓除去	5.6	N.D. (0.69)	5.6	0.35	
					脊椎動物	硬骨魚	スズキ	ハセ	<i>Gymnogobius urotaenia</i>	ウキゴリ	30	0.11	未成魚	—	—	4.4	N.D. (0.57)	4.4	—	
				R7.8.27	粗粒状有機物	—	—	—	—	水底落葉等	—	0.24	—	—	—	5.9	N.D. (1.1)	5.9	—	
J-1 (南岸)	湖内 および 鬼沼周辺	37.4203°	140.1008°	R7.8.26	藻類・植物	—	—	—	—	プランクトン (浮遊藻類)	—	0.0085	—	—	—	—	N.D.	N.D. (3.2)	N.D. (2.8)	—
				R7.8.27	藻類・植物	単子葉植物	モミカ	トチカミ	<i>Elodea nuttallii</i>	コカナダモ	—	0.28	—	—	—	—	0.43	N.D. (0.33)	0.43	—
					節足動物	軟甲	エビ	ナガエビ	<i>Palaemon paucidens</i>	スジエビ	793	0.25	未成体/成体	—	—	6.6	N.D. (1.4)	6.6	—	
					軟体動物	二枚貝	イサガイ	イサガイ	<i>Sinanodonta japonica</i>	タガイ	3	0.25	成体	—	—	0.40	N.D. (0.27)	0.40	—	
					軟体動物	腹足	原始紐舌	タニシ	<i>Cipangopaludina japonica</i>	オオタニシ	2	0.0070	未成体	—	—	10	N.D. (6.7)	10	—	
					軟体動物	腹足	原始紐舌	タニシ	<i>Sinotaia quadrata histrica</i>	ヒメタニシ	30	0.045	未成体/成体	—	—	2.4	N.D. (1.1)	2.4	—	
					脊椎動物	硬骨魚	コイ	コイ	<i>Carassius auratus</i>	ギンブナ	1	1.3	成魚	不明消化物	内臓除去	9.0	N.D. (0.62)	9.0	—	
					脊椎動物	硬骨魚	コイ	コイ	<i>Rhodeus ocellatus ocellatus</i>	タイリクバラタナゴ	9	0.013	未成魚/成魚	—	—	19	N.D. (2.8)	19	—	
					脊椎動物	硬骨魚	コイ	コイ	<i>Hemibarbus barbus</i>	ニゴイ	1	0.62	成魚	不明消化物	内臓除去	14	N.D. (1.5)	14	—	
					脊椎動物	硬骨魚	スズキ	カムルチー	<i>Channa argus</i>	カムルチー	1	0.022	未成魚	—	—	6.5	N.D. (1.7)	6.5	—	
					脊椎動物	硬骨魚	スズキ	カムルチー	<i>Channa argus</i>	カムルチー	1	1.8	成魚	空胃	内臓除去	26	N.D. (1.4)	26	0.39	
					脊椎動物	硬骨魚	スズキ	ハセ	<i>Gymnogobius urotaenia</i>	ウキゴリ	7	0.0094	未成魚	—	—	5.8	N.D. (4.6)	5.8	—	
					脊椎動物	硬骨魚	ナマス	ナマス	<i>Silurus asotus</i>	ナマズ	1	0.76	成魚	スジエビ	内臓除去	17	N.D. (1.3)	17	—	

※1：生物は、当該調査水域またはその周辺で採取したものである。

※2：水生生物を複数採取できた場合は、これらを混合して試料とした。

※3：複数種の混合試料においては、最も多く採取できた優占種を、和名に下線で示した。

※4：生物試料は、全個体を測定することを原則とするが、消化器系に残留した未消化の餌料や底泥等は測定しないよう、内臓(胃、腸)の除去が可能な試料については、除去して測定した。

※5：プランクトン(浮遊藻類)とは、湖沼水または海水を40μmのプランクトンネットで濾した残留物を指す。

※6：河床付着物(藻類を含む)とは、石に付着した藻類をブラシ等で掻き落としたものであるが、無機態のシルト・粘土等の微細粒子が含まれることがある。

※7：N.D. は、not detected(検出下限値未満)を示し、括弧内の数字は検出下限値を示す。

※8：放射性物質濃度の数値には計数誤差等が含まれているが、本報においては記載していない。